

シルバー ふくちやま

No.55

平成28年1月1日

題字：小西英樹前理事長



(撮影：青山 勲 会員)

福知山城から望む日の出(長田野工業団地方面を望む)

福知山盆地に新たな一日の太陽が昇ります。

毎日陽は昇りますが、一日として同じ陽光はありません。

さあ、気持ちを新たにして新しい年の新しい一歩を踏み出しましょう。

会員数 743名

男 488名
女 255名

(平成28年1月1日現在)

年頭のごあいさつ

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター



理事長

塩見 康郎

新年あけましておめでとうございませす。会員の皆様をはじめ関係の皆様方におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年十一月には、センター設立三周年並びに三和との統合十周年を祝う記念式典を多数のご来賓、お客様代表、会員等ご臨席のもと盛大かつ厳粛に執り行うことができました。改めて関係の皆様方に厚く御礼申し上げますとともに、先人、先輩の皆様方のご努力に感謝と敬意を表します。

年頭にあたり、三十年の歴史から「故（ふる）きを温（たず）ね、新しきを知る」をもって、皆様とともに「更なる飛躍」

の一年でありたいと決意を新たにいたしております。今年、「申（さる）年」、丙申（ひのえさる）の年は、形がはつきりし、実が固まっていく年と言われます。今年は、昨年申し上げました「会員主導のセンター運営」をより実のあるものとして進めたいと考えています。

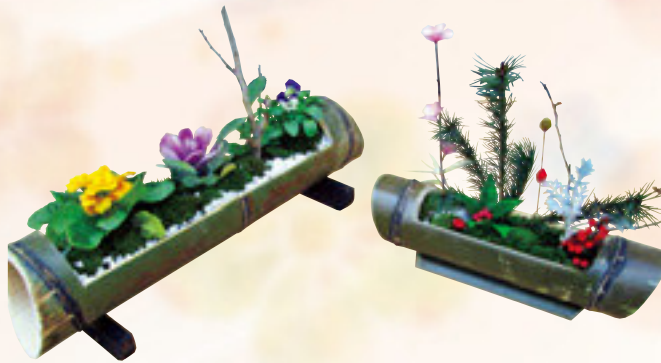
今日、少子高齢化は年々進行し、地域社会や経済の担い手である「生産年齢人口」は、減少はあっても増加は望めない時代に直面しています。シルバー会員は高齢ではありますがたいへん元気です。長年培った豊かな知識や経験、様々なノウハウを糧に地域社会や地域経済の担い手として活躍する時代が、今、まさに到来したと痛感いたしております。センターの活動は、就業等を通して地域社会・経済活動に参画し、地域に貢献してこそ真価を發揮するものです。このためには、会員自らが、自らのセンターのために、自主的、自発的に考え行動するとともに、

お互いに手を携えて、助け合いながら共に汗し、共に健康で安全かつ誠心誠意活動することが重要です。センターは、会員一人ひとりから成り立つ組織であり、会員主導の組織です。会員一人ひとりが、個々人としてセンターの運営、経営に携わっています。

会員の就業や普及啓発活動、社会奉仕活動が地域住民や地域社会から喜ばれ感謝されることは、センターの信用、信頼をより高めると同時にセンターの認知度を向上させ、センターの普及啓発につながります。その結果、新たな会員の拡大や受注が増え、センターの着実な発展につながります。今さら申すまでもなく、センターの運営・経営は、住民でありお客様である皆様により支えられています。会員個人の活動は、「親切・丁寧・誠実」をモットーに、そして『さすがシルバー』『ありがとう、次も頼むで、これも頼むは』との声がより多くなるよう、会員の皆

様と共に歩みたいと決意しております。この一年、会員、役員、職員がお互いに手を携えて、センター発展のためにご尽力いただきますことを切に望みます。

結びに、会員の皆様、ご家族の皆様にとりまして健康で幸多き年でありますことを心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



会員の手づくり作品



会員互助会会長
桑原 長利

新年あけましておめでとうございませす。会員の皆様には平成二十八年の輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、福知山市シルバー人材センター設立三十周年の佳節の年でした。私たち会員互助会も改めて三十周年

を心から祝し、この記念すべき年に会員として在籍し諸行事に参加できましたことを共に喜び合いたいと思います。

会員互助会も開催行事に三十周年記念の冠を載せて事業を実施してまいりました。九月の西浦温泉への会員一泊親睦旅行、十月の「シルバーの日」ボランティア活動と親睦グラウンド・ゴルフ大会、十一月のマラソンボランティアとそれぞれの行事に積極的に多くの

会員の参加、並びに盛り上げていただきましたことに厚くお礼申し上げます。福知山市シルバー人材センターが昭和六十年に設立されて以来今日まで、センターの発展と互助会組織の活動が、深い関連性と必要性を有することを終始一貫叫びつづけ、その維持拡充に全力を傾注いただきました歴代理事長ほか役員の皆様、そして積極的な参加で盛り上げていただきました会員の皆様方のお力であると敬意と感謝を表するものです。

皆様の熱い思いを引き継ぎ、会員相互が励まし合い、助け合いゲンキな互助会組織を守っていかねばならないと意を新たにする新年です。会員一人一人が、シルバーの中でも地域の中でも大きく成長し、一層の社会貢献に寄与すべく頑張らなければなりません。会員の皆様のさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸、ご活躍を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

設立30周年記念式典特集

福知山市シルバー人材センター設立30周年・三和町シルバー統合10周年を祝う

福知山市シルバー人材センターは、昭和六十年七月に設立以来、三十周年を迎え、また、市町村合併に伴う三和町シルバーとの統合十周年の節目の年を迎えました。当初、会員数三四人で出発したものが、平成二十七年には会員数七四七人、事業実績は約四億円になるまでに成長しました。

会員・役員、来賓ら約三〇〇人が出席し、節目の年を祝うとともに、さらなる事業推進と地域社会貢献に向けての決意を新たにしました。

■式典

◎塩見康郎 第四代理事長 式辞(要旨)

男女共に平均寿命が延び、今後さらに高齢者が増えていく中、豊かな知識と技能、経験を活かして地域社会の活性化と発展にシルバー人材センターが果たす役割は益々大きくなります。今後、自主・自立・共働・共助の基本理念のもと、親切、丁寧、誠実な仕事で市民に喜ばれ、社会に認められるセンターを目指していきます。



◎来賓祝辞

- ・福知山市長 松山 正治様
- ・京都府知事代理 中村 敬二様
- ・中丹広域振興局長 田中 法男様
- ・福知山市議会議員 田中 法男様
- ・公益社団法人 京都府シルバー人材センター連合会長 石黒 善治様

◎感謝状・表彰状の贈呈

- ・感謝状を贈呈した企業、団体
- 一般社団法人 長田野工業センター様
- (株)神戸製鋼所福知山工場様
- (株)JTB西日本福知山支店様
- (株)さとう様
- 宗教法人 久昌寺様
- (株)両丹日日新聞社様
- (株)サンプラザ万助様
- 由良川漁業協同組合様
- (株)ウエスコ京滋支店様
- 医療法人社団 尚仁会様
- 日本赤十字社近畿ブロック血液管理センター福知山分室様



感謝状を受けられる両丹日日新聞社様(左)、長田野工業センター様(右)



祝辞を述べられる福知山市長様

福知山市シルバー人材センター

・栄えある表彰を受けられた方々

【特別功労賞】

衣川 金憲様 (元理事長)

小西 英樹様 (前理事長)

檜木 直治様

(元理事長職務代行者)

【功労賞】

伊木 正様

(シルバーショップ運営委員長)

【会員表彰】 二十六名

帯刀 孝雄様

氏良 寿恵様

西谷 弘様

木本 郁夫様

井元 智恵様

藤原兵右衛門様

大柿 麗子様

塩見 一郎様

杉浦 久子様

荒河 徹様

高橋 隆子様

寺田はるの様

小林 宣男様

前田 健一様

川北みどり様

吉田 勲様

池田 孝夫様

高橋 實様

山中 光男様

間島 導子様

太一様・芦田 成夫様

幸子様・今次 忠雄様

高橋 幸子様・高橋 躋泰様

菅田 苧様



会員表彰



特別功労賞・功労賞

祝賀会



大正琴の演奏 シルバー大正琴同好会の皆さん



乾杯

小西顧問



開会

塩見理事長



オープニング シルバー太鼓の演奏



迫力満点、感動の淑徳高校太鼓演奏



歓談風景



閉会 中里副理事長



三和シルバー統合10周年

福知山市シルバー人材センターと三和町シルバー人材センターは、1市3町合併を機に平成18年4月1日に統合し10年目を迎えました。

三和町シルバー人材センターは、平成14年7月に設立され、統合前の平成17年度の実績は、会員数108人、受注件数約500件、契約金額は1,281万4千円でした。設立以来、4年に満たない期間ではありましたが、解散時まで傷害・物損ともに無事故で運営がされていました。

統合時から、会員数もやや減りましたが、受注件数、契約金額ともに順調に業績を伸ばしています。会員の皆さんの努力の成果です。これからも共に頑張りましょう！

統合後と現在を数字で比較してみました。

なお、受注件数及び契約金額は三和連絡所が取り扱った数値です。

統合時の会員数 (平成18年4月現在)	54人	▶	平成27年の会員数 (平成27年4月現在)	48人
受注件数 (平成18年度実績)	359件	▶	平成27年4月現在 (平成26年度実績)	574件 1.60倍
契約金額 (平成18年度実績)	1,945万8千円	▶	平成27年4月 (平成26年度実績)	2,246万7千円 1.15倍

三和の就業・活動

公園清掃

シルバー農園



安全就業の意識を高め事故^{ゼロ}に!!

事故0運動継続中! ちょっと待て! なれた作業に 落とし穴

事故発生状況

【傷害事故】

平成27年12月末現在

番号	発生年月日	性別	年齢	就業中・途上	作業別	被害及び症状
1	4月 2日	女性	72	就業中	清掃	ひざの関節痛
2	4月12日	男性	77	途上	清掃	バイクで交差点において自動車と接触、転倒
3	7月 3日	男性	76	就業中	屋外作業	現場作業中に熱中症
4	7月28日	男性	65	就業中	機械除草	刈込み作業中にヘッジトリマーで耳後ろを切傷
5	10月27日	男性	68	就業中	一般作業	物を搬送中に段差に躓き足首をひねり、骨折
6	12月 1日	男性	79	就業中	発掘	現場土手より転落、肋骨骨折
7	12月 8日	男性	68	就業中	剪定	剪定三脚より転落、鎖骨骨折
8	12月22日	女性	72	就業中	清掃	階段を踏み外し、足首捻挫

【物損事故】

平成27年12月末現在

番号	発生年月日	性別	年齢	就業中・途上	作業別	損害の状況
1	5月29日	男性	70	就業中	物品搬送	建物及びシャッター破損、シャッター作動不良
2	6月 2日	男性	76	就業中	機械除草	飛び石による車両塗装の損傷
3	8月 6日	男性	67	就業中	施設管理	管理車両を衝突させ破損
4	8月 7日	男性	68	就業中	物品搬送	建物シャッターガイドレール破損
5	8月19日	男性	66	就業中	機械除草	飛び石による車両窓ガラスの破損
6	8月28日	女性	67	就業中	除草清掃	駐車中の車両に接触
7	9月 2日	男性	71	就業中	機械除草	電源ケーブルを誤って切断
8	9月 3日	男性	71	就業中	機械除草	飛び石による重機フロントガラスの破損
9	9月 9日	男性	71	就業中	折衝外交	管理車両を運転中に防護壁に接触、損傷
10	10月15日	男性	78	就業中	機械除草	飛び石による車両窓ガラスの破損
11	10月29日	男性	76	就業中	機械除草	飛び石による車両塗装の損傷
12	12月 2日	男性	76	就業中	機械除草	水道ホースの切断及び車両によるホース破損
13	12月 2日	男性	66	就業中	剪定	光ケーブルを切断

気をつけよう!! 体調不良に慣れ 油断 気持ちの緩みが事故のもと

**安全
パトロールで
注意喚起**



要望活動

福知山市長への要望を実施

平成27年10月19日(月)、塩見理事長・中里副理事長ほか5名の理事により松山市長へ要望書を提出しました。

当日は、シルバー人材センターの現状を報告し、平成28年度に向けて運営支援の堅持や介護支援事業への就業拡大などの要望を行いました。

市長要望に先立ち、9月7日(月)には、京都府シルバー人材センター連合会の主催により福知山市・舞鶴市・綾部市の各センター理事長、事務局長がそろって京都府中丹広域振興局長に対し、今後更なるシルバーへの支援を要望しました。



適性就業推進委員会

就業相談をやっています。

お気軽にお申し込みください。

◆相談日 毎月20日 午後1時～3時
相談日が休業日の場合は次の営業日となります。

◆受付人数 毎回2名
午後1時～2時 1名
午後2時～3時 1名

◆対応職員 中里副理事長
(適性就業委員長)
衣川専務理事(事務局長)
衣川事務局長に支障がある時は次長が対応します。

◆相談内容 就業に関する全般
相談内容は他に一切秘密とされますので、安心してご相談ください。

安全就業委員会

交通安全研修会を開催します。

就業中や就業場所への途上、帰宅途中の交通事故が多発しています。意識を高め、きまりを守り事故を起こさない、事故に遭わないようにしましょう。

◆開催日時 平成28年2月24日(水)
午後1時30分～

◆場所 中丹勤労者福祉会館
大ホール

◆内容 高齢者の交通安全

◆講師 福知山警察署 交通課
安達巡査



研修会・講習会の記録

■こども向け食事の料理講習会

9月3日(木)子育て支援セミナーの一環として成美大学短期大学部の桐村ますみ教授、堀 祥子講師の指導でこども向け食事の料理講習会を開催しました。

当日は、会員・一般応募者の26名が参加し、こどもたちの食事と健康について学び、その後、先生や学生の指導と補助を受けながら調理実習を行いました。



座学でのレシピの学習

調理実習をする参加者



実践班の熱心な受講



基本班の講習



■毛筆講習会

今年度は、新会員の育成と経験者のスキルアップを図るため、10月13日・14日に基本、21日・22日に実践と分けて開催。基本には5名、実践には9名が参加し、熱心に取り組みました。27日には全員で“おさらい会”を行い、反復・継続の重要性を心に刻みました。

社会奉仕活動・啓発活動

■清掃ボランティア活動

10月17日(土)全国一斉「シルバーの日」に公共施設の清掃ボランティアを実施しました。

本部では、会員・職員ら180名が市民病院の除草作業を、また、三和地域では会員ら35名が井の奥公園の清掃活動を行いました。



市民病院での除草作業



三和、井の奥公園の清掃作業

■シルバーの日啓発活動

シルバー啓発月間の10月24日(土)には、地区班長・役員・職員30名が市内の大規模店2店の店頭をお借りして受注拡大と会員増強に向けての啓発活動を展開しました。



啓発のぼり旗の掲出



大規模店での啓発のようす

■福知山マラソンボランティア

11月23日(月・祝日)には、恒例の第25回福知山マラソンが開催され、会員50名がゴミの分別・収集作業を、また別の会員10名が場内警備のボランティアに従事しました。



会員互助会主催 親睦深めるグラウンドゴルフ大会を開催

水害や浸水被害で途絶えていた互助会グラウンドゴルフ大会を2年ぶりに開催。エントリーした71名の会員らが和気あいあいに、しかし、真剣にゲームを展開しました。



- 1位 伊木 正 会員(大正)
- 2位 今次忠雄 会員(庵我)
- 3位 保田逸二 会員(下六人部)
- 30周年特別賞 田辺良博 会員(修斉)

・西浦温泉の旅

飲んで 踊った あっという間の2日間

昨年、水害で中止した一泊親睦旅行を同じ行程で再実施
 9月25日、楽しみにしていた会員が、続々と厚生会館前に集合
 塩見理事長・桑原互助会長の挨拶後、バス2台に分乗、予定時刻に
 出発！

◆造りたてのビールに舌鼓

○キリンビール神戸工場では、製造工程の説明と工場見学のと、
 待望のビール試飲会に臨みました。1人3杯までのビールをあつ
 という間に飲み干して、ほろ酔い加減で
 後にしました。

◆浮き上がり滑らかに走るリニアに驚き

○2005年に開催された「愛知万博」の
 アクセスとして開業した営業リニアモ
 ターカーに乗車。浮き上がって滑らかに
 走行、加速する驚きの体験でした。

◆カラオケ・演芸・スコップ三味線など 宴会は最高潮

締めはいつもの福知山音頭の総踊り

○お楽しみの夜の宴会、創意工夫の出し物でカラオケ・寸劇・フラダ
 ンス・銭太鼓にスコップ三味線と時間延長の大盛り上がり、福知山
 音頭の締めはシルババーの心意気。

・大変楽しい旅でした。夜の宴会も飲んで食べ、喋って唄って踊って
 楽しく酔いしれました。

・今回、初参加、初体験で忘れられない旅行でした。お土産シヨツ
 ピングの楽しい2日間でした。

・楽しい宴会で、笑っぱなしの時間でした。お部屋もゆったりで
 久しぶりにゆっくりしました。

・酒も飲めたし、スコップ三味線も楽しかった。言うことなし！



浮いているのかわかりません



説明より飲んだ方がよくわかる？



心うきうき出発式



試飲だけででき上がってます

旅行睦親会互助員会

食べて 見て 唄って 喋って！ 楽しかった！

- ・初参加、想像を絶する面白さで特に余興は楽しかったです。
- ・お天気も良く、とつても楽しい宴会、旅行でした。お世話になった方々に感謝です。

◆花・花・花の美しさに見とれ、圧倒されたひと時

○旅行最後の見学地「なばなの里」では、期待どおりの花・花・花に圧倒されました。「なばなの里」は、本当に感動の一語でした。

- ・花の種類の数々、色どりは圧巻、見ごたえがありました。
- ・花々の美しさに言葉を忘れ、目と心の保養を十分にさせていただきました。



今回もみんなで総踊り

◆土産物のショッピングも旅の楽しみ

○バスが停まればお買いもの、ついつい買ってしまう旅の楽しみ。気がつけば、バスの中、トランクルームも土産の山、お忘れ物がないように！

◆「ありがとう、みんな仲良くしてくれて」

参加してよかった。シルバーでよかった。シルバーパワー全開の旅行、会員のふれあい、楽しい2日間、満足、満足。ありがとう。リニアの500キロ走行期待しましたが、残念！ みんな仲良くしてくれてありがとう。2年ぶりの楽しみにしていた旅行、改めてシルバーパワーに驚かされました。楽しかった一泊旅行、記憶のページに加え、またの機会を楽しみに。役員の皆さんありがとう。来年も元気で参加できることを楽しみに、仕事に頑張ります。



就業班紹介

シルバー会員としての誇りを持って
こんなところでも頑張っています。

共助 道路維持班 共働

公共の仕事として市内の市道約31路線、総延長2万3、495キロメートル、作業面積5万60平方メートルの除草、維持管理を行っています。

作業内容は、除草・街路樹木の刈込、枝打ちごみ、土砂の除去・廃棄物処分などで、一年中、順番に持ち場を変えて維持管理に入っています。軽ダンプ2台に機材を積み込み、年中市内を巡っています。草や樹木が伸びる夏場は、除草・刈込・枝払いで大忙し。秋は落葉の清掃と福知山マラソン前の道路清掃は欠かすことができません。

道路上での作業が多いため、期するは安全第一、常に一般の通行の妨げにならないように、事故が起きないように配慮することも重要な仕事です。道路は、みんなが使うもの、ゴミや吸殻などを捨てないようにご協力をお願いします。



左から 田辺一正会員、足立昌弘班長、
嶋尾 茂会員、芦田 篤会員



安全を確保しながらの除草作業

年末恒例

お正月用「しめ飾り」づくり

昔ながらの作り方で、各家の幸せを願いながら心を込めて作るシルバー特製の「しめ飾り」づくりが進んでいます。

年々、稲わらなどの材料入手がむずかしくなる中、早くから材料を予約確保し、この時期に備えています。今年も予約を受けた四種類、二千個余りを「しめ飾り生産部」の十五人が作りあげます。

「しめ飾り」を作り始めて七年になり、生産部員も作業に慣れ、技術も向上して年々出来栄えの良いものが提供できるようになりました。日本古来の技術と伝統の伝承継続を図るためにも今後も研鑽を重ねながら、シルバーならではの事業として続けてまいります。



ごぼう



わ



めがね



神棚用



心を込めてのしめ飾りづくり

老春 愉しきかな人生



中村 道子
(三和南地区)

「舞い姿に魅せられて」

小さい頃から踊りが好きで、いとこが習っていましたので、後について踊っていたのを思い出します。また、娘の頃から着物を着るのが大好きで、お正月などは、ずっと着ていました。

主人を亡くして何か生きがいがないかと思っていたところ、月に二回のお稽古が、とっても楽しく、待ち遠しく思ったものです。一家を支えるために三和町社会福祉協議会へお世話になり、シルバー人材センターからも声をかけていただく中で、二つの仕事を両立しながらヘルパーの資格を取得し、在宅ヘルパーとしての忙しい毎日。土曜日曜は、自家の田畑仕事、村の出役など休む間もない日々でしたが、夜には踊りのお稽古があると、村の役など疲れも忘れて、一心に舞ったものです。年も若かったのでできたものだと思います。年齢六十になつてから日本舞踊の「名取」を取得でき、活動の場が福祉施設への慰問、町内敬老会、生涯学習フェスティバルとどんどん広がっていききました。気づけば「年だなあ」と感じる今日この頃です。

先生に出会って今まで続けられたことに感謝し、これからも健康に注意して、体の続く限り踊っていききたいと思っています。

誌上作品展

俳句

衣川 節子 (金谷地区)

秒針の ひとつ動ききて 年経ちぬ

虎落笛 もがりふえ 山男住む 山となる

声明 しょうめい の 深き山寺 後の月 のち

休耕田 花野となりて 生む力

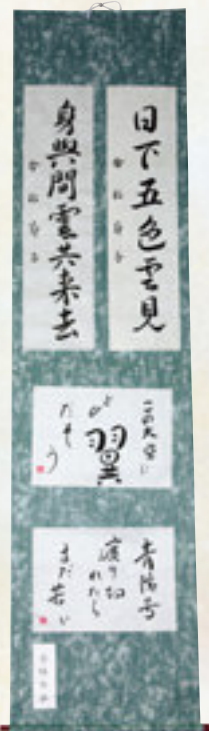
雪ぼたる 天女と夜叉の 間合いかな

* 虎落笛……風のうなり声
声明……御詠歌
雪ぼたる……ぼたん雪

書

(七十の手習い)

今 福 節 子 (金谷地区)



重要なお知らせ 《配分金等の確定申告について》

会員の皆さんが就業して受け取られた配分金等は、事業所得であり「雑所得」として扱われます。次に該当するような場合は、所得税の確定申告等が必要となりますので、各自で申告してください。

1 配分金等の収入のみの会員

103万円を超える配分金等の収入がある場合

2 配分金等の収入の他に年金収入がある会員

(年間配分金等収入 - 配分金控除額65万円) + (公的年金等の収入額 - 公的年金等控除額「下表参照」) - 基礎控除額38万円 - 他の所得控除額(扶養控除等)
= 課税対象所得額(控除後の金額がマイナスの場合、確定申告は不要です。※注1)

公的年金等の控除額は、下記のとおり

65歳未満の会員		65歳以上の会員	
公的年金等の収入額	公的年金等の控除額	公的年金等の収入額	公的年金等の控除額
130万円未満	70万円	330万円未満	120万円
130万円以上410万円未満	年金収入×25%+37.5万円	330万円以上410万円未満	年金収入×25%+37.5万円
410万円以上770万円未満	年金収入×15%+78.5万円	410万円以上770万円未満	年金収入×15%+78.5万円
770万円以上	年金収入×5%+155.5万円	770万円以上	年金収入×5%+155.5万円

※注1 公的年金の収入金額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合は、所得税の申告をしなくてもよくなりましたが、市町村民税の申告は必要です。

詳しいことは、最寄りの税務署又は市役所の税務課でお訪ねください。

※配分金支払証明書は、1月末までに各会員宛郵送しますので、大切に保管してください。

シルバー行事

お知らせ回覧板

設立30周年記念 「シルバー公開講座」

- ・ 日 時：平成28年2月13日(土)
午前10時～
- ・ 場 所：サンプラザ万助
- ・ 内 容：①ミニ座談会
②演芸・落語
- ・ 対 象：一般市民及び会員
- ・ 参加費：無料
- ・ 参加申込：会員は別途配布しました案内の申込用紙にて事務局へ

会員互助会 第7回「シルバーのつどい」

- ・ 日 時：平成28年2月13日(土)
午後0時30分～(予定)
- ・ 場 所：サンプラザ万助
- ・ 内 容：懇親会
カラオケ・演芸、抽選会
- ・ 対 象：会員のみ
- ・ 参加費：お1人様 5,000円
- ・ 参加申込：別途配布しました案内の申込用紙に参加費を添えて事務局へ

会員募集中!!

福知山市在住の60歳以上の健康な方で、
働く意欲のある方は誰でも会員になれます。

● シルバー人材センターが請け負う主な仕事 ●

一般作業分野

- 屋内外清掃
- 除草・草刈り
- チラシ・ビラ配り
- 農作業
- 荷造・運搬
- 包装・梱包
- 調理作業



技術分野

- 自動車の運転
- 家庭教師
- パソコンの指導
- 学習教室の講師



折衝・外交分野

- 販売員・店番
- 配達・集配
- 集金
- 検針



サービス分野

- 家事援助サービス
- 福祉サービス
- 子育て支援サービス



事務分野

- 一般事務
- 経理事務
- 調査・集計事務
- 毛筆筆耕・宛名書き
- パソコン入力



技能分野

- 大工仕事
- ペンキ塗り
- 障子・網戸の張り替え
- 植木などの剪定
- 和洋裁
- 刃物とぎ



管理分野

- 施設管理
- 駐車(輪)場管理
- 建物管理



入会説明会の日程

- 1月13日(水) ※1月は1回のみ
- 2月 2日(火)・17日(水)
- 3月 1日(火)・15日(火)

場 所：福知山市シルバー人材センター
時 間：午後 1 時30分から

※詳しくは、センター事務局
電話23-7677 へお問い合わせください。

会員の皆さんへ

事務局からのお願い

就業は、必ずセンター事務局を通してましよう

発注者との直接の受注は、誤解や問題を招きます。発注者・会員・事務局ともに不快な思いをするだけでなく、センター全体の信頼を損なうこととなることもありますので、必ずセンター事務局を通して就業するようにしてください。

就業確認書の提出は各自で記入し、記入漏れ等がないように

就業確認書は、業務の完了届であり配分金を受け取るための請求書でもあります。必ず発注者の業務の完了確認をもらって、就業先・会員番号・氏名・押印・就業日時等の記入漏れがないか十分確認して就業後速やかに提出してください。

電話をかける際は、最初に必ず、「会員の○○○○です」とはっきりと伝えてから

センター事務局には、発注者・会員・他のお客様から毎日たくさん電話がかかっています。行き違いや間違いにもつながりますので、必ず「会員の○○○○です」と伝えてから用件をおっしゃってください。発注者様宅への電話も同じです。シルバー人材センターの○○○○です」と伝えてから用件を話しましょう。

配分金明細書で毎月の入金、業務内容を確認しましょう

センター事務局では、毎月の配分金支払日には各会員の前月就業分の配分金支払明細書を作成して会員の皆さんにお渡ししています。事務局窓口で会員番号とお名前を伝えて受け取り、確認をしてください。郵送はしませんので、必ず本人が受け取りに来てください。三か月分は保存していますが、過ぎると処分しますので、ご注意ください。

月別入退会の状況

(単位：人)

区分 月別	入会			退会			月末現在会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平26.末							505	242	747
平27.4	9	7	16	13	4	17	501	245	746
5	6	6	12	7	5	12	500	246	746
6	4	2	6	11	2	13	493	246	739
7	2	3	5	6	1	7	489	248	737
8	2	0	2	1	0	1	490	248	738
9	4	2	6	7	0	7	487	250	737
10	8	6	14	7	2	9	488	254	742
11	3	3	6	3	2	5	488	255	743
12	3	0	3	3	0	3	488	255	743
合計	41	29	70	58	16	74	488	255	743

哀悼

謹んで哀悼の意を表し
心からご冥福をお祈り申し上げます。

- 菅田 薫様 (修斉地区) 平成二十七年九月 逝去
- 出野 稔様 (三和北地区) 平成二十七年九月 逝去
- 南蘭 維一様 (成仁地区) 平成二十七年十月 逝去
- 西川 允又様 (修斉地区) 平成二十七年十二月 逝去

編集後記

新年あけましておめでとうござい
います。
例年ですと迎春号となりますが、

平成二十七年は、福知山市シルバー人材センターの設立三十周年・三和シルバー統合十周年の節目にあたり、記念式典等の行事をたくさん掲載しました。

長年にわたる諸先輩方のご努力、会員相互の絆、地域の皆様方のご支援により事業を進めてきました。厳しい社会情勢のなか、三十周年の基盤にさらなる発展を積み重ねるため基本理念である「自主・自立・共働・共助」に立ち返り、確実に歩を進めていくことが重要だと思えます。市民の皆様、会員の皆様のご理解とご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。

皆様の今年一年のご健勝、ご多幸、ご活躍をお祈り申し上げます。
編集委員会

- 委員長 吉井 雅宏
- 委員 青山 勲
- 委員 渡邊 満子
- 委員 足立 数枝
- 委員 菅田 泰弘
- 委員 中川 壮平
- 委員 大槻ノリ子
- 委員 高橋 昭子